洞がは





まの個ヒ椎 仙のト 医 骨胸のせ き的 椎尾 の骨5はいは 7 V で個 骨のこ 構の個と つ成腰の ひさ椎頸い れ 0 7 1 い個12

ま14がの哺

個

12

L

個の

でつがは持

首

で方ます

し士振しの

いを

3 の 左

な頸大

椎き

っま

7

す。

し 7

すいない

個

0

7

 $\mathcal{O}$ 

胸

言 子

個

と

言 ジ

2

すべ

7

よう

つ、

そう 生

れク

は哺

乳

います。シラは

が類い供



当中いないな て心まが まっ る太 で 0 背あ 0 て 骨る今い IJ いの背回脊の 0 持骨は髄椎 つに我神孔 不ス々経に を中る 思ポのが脳椎が部 議ッ身通か孔空分

をのてつ言にあり

違でまを 対いも 育て す。 生親じ ます。 まの背 背るれ胎骨 を持 骨動て内 よを物かで 18豚ヒ 2025年 トっ持をら赤つ 10月号 も胸のてつ哺はち脊 荻窪接骨院 あ椎胸背同乳おや椎 荻窪治療室

## す。個12数乳

ののすれぐがいらンいたはし で頸べがら短?<sub>10</sub>はく、いて てでは、 う首く 首 個があのつ首ヒ丕 でいる長の議 11 パでい頸 ンしキ椎 ょ う ダ よりが う かの 7 ? 頸かの個 キ椎?頸に リはま椎対

3 は わ個首らかし

7

はので

胸7哺す

ちいがパ10

かン

らダ

?

ヒトとキリンの頸椎は同じ7個

まはでつ断骨思喉でち 喉まがるク頸すかはいであんにてなりの腰す喉っかのでい仏骨、人仏うく必ジ椎か! 7 かする 。なおのンに椎がのぱえ果しまを壺おが へのつ要ラをら 」 個! 。ででつらでも、の を入り、一ででする。 入れるのか(こつ) おくだ出を 0 を食べ るのを れます。 う なぼ 骨らろ来 うのをう?」 とけ 2 「 喉 ア 仏 をご 7 った 仏喉そいと がを火 ダは存 う じだと 最 L で 後 拾 0

はたず ク ジ L のおかラか様の もけ物 哺か?の説が理みはに た乳し答頸 した類いえ椎 頸明そはん 犬よ やのじははきお分な猿 か個類な頸や3何ま作か7

る

のでけ

ではて

しお無く

よう か く な

は

か喉

頸?仏

椎そ

カュ

つら

し火

7

番

 $\mathcal{O}$ 

でい椎な個個せりつ個キ 豚をらるにで禅仏番は こ似いを様の頸にま とてる組が形権あす。

かい姿ん座が2



頸椎2番の骨

述胸切日の椎に本 取で りは カ 7 5 い頸 ま椎 L 2 番

よはで前の大 すって個が つ13す。近胸地 14だかり し通 ん、 個 0 つ胸あ豚どにた の以の を前 椎 さ 人豚 れののは 手 胸 14

でも人気です。「 気 は気?

バ

ラ肉

肋

骨

に

もいら

で

す

が肉

となが肉ヒのしい椎る肉うのに椎個

とは豚

スな肉

価ラ

多がレ上かてか豚 す 長かし 豚取にら バれな ラ 7 肉 儲 椎 とか高の

過

うことです。 るのやで肋リ みか肋 心し 胸子 が解がい、 椎組 を掛け合わ 骨 もどうやっ 7 性が 15個 組み換えの たの 1 のことです。 vます。 付付 まれに て、 まのら  $\mathcal{O}$ 胸 す バれ 豚 。 が ラ を 作ろう リをた ブス 5 ع と士個のを تخ て、 遺 عَ 伝いのあ豚増 !

### 肋臓 位置

グ が が せ 頸骨の 守ん。 そ あ を 椎は な と胸 握 5 右た つれ肋腰椎 手の てて骨椎だみいににけ 心 Ć まよはに す。 つ肋つて骨い ださ 大 、きさ 心はて 右 手臓あい

言

体しに

です。

0 لح

飛

U

出

て

めんこ(髄格は柔軟な

したよう

ててみてくだ に右どの と言うと  $\mathcal{O}$ 意味は左った。 心の 手人をが 臓に 手

\ \ \

0

心ぼ

肺真

蘇ん

生をに

行 位

胸

=

r

心臓は真ん中にある

る椎間 へいは繊間 ルう飛維板 び性はル 味出の背 軟骨 は か 繊 間維従 板性 っ脱への ののて出ル間 中軟椎すニに

真ん中にな うと左 とは ま す す。 言が、わ L まう 心ず今 肺あ を 蘇生法がある胸骨で すことだと んかなめ)
土法なので 胸骨圧迫」 サー で 胸 ジ サ 迫 す。 するの間違 لخ 

> で 7

す

# 肝腎要(かんじん

を

す

半 身 果 うなな臓訳もの、 と書 のり位 度 0) 腰 1 です。 です。 に です。 『きま<sup>・</sup> غ ل 板起ののた ع 間 置 てして「要」に「肝」は肝臓、 こし ますよね。 シ 負体し に す 担 重 て 彐 あ 7 る 肝 ています。椎体と椎の腰椎は大きくどっ椎骨の中で一番下脈と腎臓と腰とい が掛かれ います。 る軟骨では、います。 てし掛 、間にとって大 臓、「腎」 ま 「月」に は腰 ると て つま 11 ま い腰剤椎椎 ず。 り ^ ま 椎の間  $\mathcal{O}$ ルすがと目と推 こと 肝腎 は 事 腎

間重がが間で含寝いと板ね低抜板背んてで夜 さて、 で膨られる間 いけががで で L しょうから 高膨 て圧 ょうか?答う はどちらが、 ここで問い 迫 まうた がう を W 低くなるの訳です。ケ 受昼状間 答 め、 ての態 え 板 題 身長が うち なが れ 朝 水 分 年 夜  $\mathcal{O}$ に る 分 を です。 が高朝 は齢は 椎を背

外周 び繊る 出維髄 #を突き破る(ずいかん < 0 が

かはん

 $\mathcal{O}$ 

板

が

り背

まう

個

につき1

IJ

が縮ま

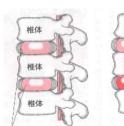
チ

まうこと 髄出 神 神 し た先 経 経 L 根が

有に飛

脊び

ŋ



中が、権飛福の、間び餅 あ持板出が さ れ 7

#### 患者様の声を お聞かせください

下記 QR コードを読 み込んで、治療を受け た感想などをお聞か せください。今後のよ り良い治療に活かし ていきます。



ともと 間 の ま 几 宿 0 足 ま  $\mathcal{O}$ 

館経**参**おれては 東ボーマッ れいのがさなが掛にて前大なな事 が歩しを掛行か見 足 ッ腸 ス骨 L は かを Ļ 歩 間 て イカル 日 に来月1 からいために 骨筋 る大 たの り、 することで 行 獲 ル 四物を を合わ に で腰 号 で 腰 股 0 を始約 す。 筋と はい。 足探の 痛は で 関 3 8 節腰 ま 腸 お 5 動物ができる。 腸せ小の筋腰 腰 人 0 と筋痛間椎に え 椎物 腰た 腰 内 万 年物 筋、 側 が で L 筋 イ 腰強起宿椎化こ命 ま にン に 負 す 遠前だ つナ つ椎

1 育椎・関節<sup>7</sup> ヘディア/ ニック Н 学 日

考文

<u>۱</u>